

社会資本総合整備計画（防災・安全） 事後評価書

平成29年3月23日

計画の名称		綾瀬市における防災・安全の公共下水道事業																			
計画の期間		平成23年度～平成27年度（5年間）			交付対象		綾瀬市														
計画の目標																					
防災・安全のためインフラ再構築（老朽化対策、事前防災、減災対策）の実現を図る。																					
計画の成果目標（定量的指標）																					
地震等の災害時における下水道機能の確保と下水道のライフサイクルコストを最小化するため、H23より管渠（汚水・雨水）の耐震化・長寿命化計画の策定を行い、H27までに実施率を1.0%にする。 処理場の耐震診断、耐震工事及び長寿命化計画の策定をH23から実施し、それらを基に順次処理場施設の改築・更新工事を行い、H27には29.7%に増加させる。 台風や集中豪雨により浸水する地区の浸水対策として、平成27年度より貯留管の整備を行い浸水被害の解消を図る。H27には進捗率9%にする。																					
定量的指標の定義及び算定式																					
							定量的指標の現況値及び目標値			備考											
							当初現況値 （H23当初）					中間目標値 （H25末）			最終目標値 （H27末）						
							0% 0%			0% 0%			1.0% 1.0%								
							16.3% 16.3%			19.6% 19.6%			29.7% 29.7%								
							0% 0%			0% 0%			9.0% 9.0%								
全体事業費		合計 （A＋B＋C）		1,981 1,750		A		1,935 1,714		B		0 0		C		46 36		効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C）		2.3% 2.1%	
事後評価（中間評価）																					
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																					
事後評価（中間評価）の実施体制												事後評価（中間評価）の実施時期									
・市下水道課内及び下水道運営審議会で実施												・事業終了後									
												公表の方法									
												・市ホームページに掲載									
1. 交付対象事業の進捗状況																					
交付対象事業																					
A1 下水道事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考				
											H23	H24	H25	H26	H27						
処理区																					
A1-1-1	下水道	一般	綾瀬市	直接	-	汚水・雨水	改築	管きょ施設長寿命化	調査計画策定、整備	綾瀬市						141 73	長寿命化支援制度				
A1-1-6	下水道	一般	綾瀬市	直接	-	処理場	改築	綾瀬終末処理場(管理棟、水処理施設、汚泥棟、ポンプ場等)	総合地震対策計画、耐震診断設計、耐震工事	綾瀬市						506 432					
A1-1-7	下水道	一般	綾瀬市	直接	-	処理場	改築	綾瀬終末処理場(沈砂池設備、汚水ポンプ設備、汚泥処理設備等)	実施設計、更新工事	綾瀬市						1,135 1,135	長寿命化支援制度				
A1-1-10	下水道	一般	綾瀬市	直接	-	汚水・雨水	改築	管きょ施設総合地震対策	総合地震対策計画、耐震診断	綾瀬市						43 14					
A1-1-12	下水道	一般	綾瀬市	直接	-	雨水	新規	浸水対策事業	浸水対策 φ1650、L=750m	綾瀬市						110 60					
合計																1,935 1,714					
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考					
合計																					
番号	一時的に実施することにより期待される効果																備考				

C 効果促進事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考			
										H23	H24	H25	H26	H27					
C1-1-1	下水道	一般	綾瀬市	直接	-	汚水・雨水	改築	管きょ施設総合地震対策	BCP策定・発動発電機整備	綾瀬市						38			
																28			
C1-1-2	下水道	一般	綾瀬市	直接	-	汚水・雨水	改築	管きょ施設長寿命化	実施設計・整備	綾瀬市						8			
																8			
合計																46			
																36			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考			
C1-1-1	・BCP策定を一体的に実施することにより、大規模地震時にも速やかに且つ可能な限り下水道機能の維持・回復が可能となり、市民サービスの向上を図ることができる。 ・災害等による停電時においても、重要な管きょの機能確保を行うために発動発電機の整備を行うことで、市民サービスの向上を図ることができる。																		
C1-1-2	基幹事業（A1-1-1）と一体的に長寿命化対策（単独管）を実施することで、下水道機能の維持を図ることができる。																		

A'	264	B'	0	C'	0	$(C'C') / ((A'A') + (B'B') + (C'C'))$	0%
----	-----	----	---	----	---	---------------------------------------	----

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ H23より管渠(汚水・雨水)の耐震化・長寿命化計画の策定を行い、H27までに実施率を1.0%に向上させ、地震等の災害時における下水道機能の確保と下水道のライフサイクルコストを最小化図った。 ・ 処理場の耐震診断、耐震工事及び長寿命化計画の策定をH23から実施し、それらを基に順次処理場施設の改築・更新工事を行い、H27には29.7%に増加させる。 ・ 台風や集中豪雨により浸水する地区の浸水対策として、平成27年度より貯留管の整備を行い進捗率9%まで実施し、浸水被害の軽減に向け事業を進めた。			
定量的指標の達成状況	下水道管渠(汚水・雨水)耐震化・長寿命化実施率	最終目標値	1.00%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	1.00%		
	耐震診断、長寿命化計画、処理場施設改築更新工事	最終目標値	29.70%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	29.70%		
	浸水対策実施	最終目標値	9.00%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	9.00%		
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況					
3. 特記事項(今後の方針等)					
・ 地震等の災害時における下水道機能の確保と老朽化による道路陥没事故の未然防止を図るため、重要な幹線の耐震化対策及び優先度の高い地区の長寿命化対策を継続的に実施。 ・ 安全で快適な暮らしや良好な環境を守るために、処理場の耐震診断、耐震工事及び長寿命化計画の策定、改築更新工事を継続的に実施。 ・ 台風や集中豪雨により浸水する地区の浸水被害の軽減を図るため、雨水管管きょの整備と合わせての貯留管等も活用した雨水対策を継続的に実施。					

(参考図面) 防災

